

場所： 筑波大学東京キャンパス文京校舎（茗荷谷）434 ゼミ室

日時： 2015 年 1 月 27 日（火） 17 時—20 時

定足数（8 名）確認：

理事数 12 名、出席者 松田、澤田、中澤、川嶋、杉浦、宍戸、森川、上野 8 名、委任状 伊藤、渡辺、大藤 3 名

議題：

1. 2014 年度 中間事業、決算報告

<報告>

アゴラ報告が行われた（宍戸、11 月 8 日、東京）。費用は約 9 万で、雪氷 3 月号に報告が載る予定である。積雪調査（2 月 17-18 日）が日光で実施予定（雪野、上野が代行説明）。現在、本人以外に 1 名の参加予定。今年度の予算残額報告（澤田）。全予算 30 万のうちうち学会から 20 万、収入を 10 万と計上していた。20 万の学会予算はほぼ使いきる予定である。収入は 0 となる。

<審議事項>

来年度からは、非会員の事業参加に関しては収入が発生する仕組みとした方が良い。

積雪調査事業に関しては、終了後に報告を提出していただき、記事として公開する。

年度末の大雪に備えた積雪密度の情報収集を、支部の新規事業として開始する。具体的には、Web に調査依頼フォーマットを掲示し、情報を任意に提供してもらう（発送費用は提供側の負担とする）。調査フォーマットのたたき台は、観測方法も付記したものを松田が準備し、事務局（上野）が Web への貼り付けおよび回収を引き受ける。

2. 2015 年度予算案、事業計画案 2015 年度予算案、事業計画案

<報告>

本部の予算状況に関する財務担当者との情報交換を紹介（上野）

<審議事項>

来年度の主な事業計画と予算の発生に関する議論を行った。

*サイエンスアゴラに続投する（11 月）

*支部理事会と講習会（研究会？）を 4 月の JPGU に合わせて実施する。

*2016 年の全国大会に向けた準備作業（実行委員会立ち上げ）を行う（次の議題で検討）。

*雪氷 GIS グループの縫村氏（千葉科学大学）および 3D プリンターの生みの親である兒玉氏（名古屋在住）に後援を依頼する。打診は、澤田、松田が行う。

*ニュースレターなどの記事は、支部ホームページから電子媒体として配信する。

上記の内容を反映させた事業計画書の試案を作成した（杉浦、上野）

3. 2016 年度雪氷大会について

<報告>

北見・八戸大会におけるスケジュールおよび役割分担の調査結果（上野）

大会費用は、雪氷学会と雪氷工学会の参加人数で折半し、実行委員会メンバーは両者で構成する（松田）
沖縄での実施を念頭にした会場・懇親会会場の視察と県の誘致活動（県庁・小此木さん）について（松田）

<審議事項>

松本大会での計画紹介も考え、今年4月の支部会に合わせて第一回実行委員会開催を予定する。

実行委員のメンバー数は、少なくとも雪氷学会側からは13名程度が必要となる。

本州での開催希望校を募りつつ、沖縄での実施を念頭に具体案を進める。

沖縄大会であれば、大会会場は科学技術大学、万国律梁館が良い。

会場が那覇市内から遠方であり、参加者は近隣のホテルに宿泊し、送迎バスを手配する必要がある。

一般市民向け企画に関しては、那覇市内でサテライト会場を準備する必要があるのではないかと。

台風の到来を考えると、開催時期は10月後半から11月に限られる。

琉球大学に学会会員が1名いる。現地で実務を担当してもらえる実行委員（県や技術大学）が不可欠。

会場費がどの程度かかるか、調査が必要（従来、会場に200万程度支出していても、130万程度は外部からの収入で賄っており、事前の必要費用を誘致先と協議する必要がある）

松田支部長が雪氷工学会での理事会説明および先方での実行委員選出始動を行う。

次期支部会理事は大会実行委員となる必要がある。これを念頭に理事候補の推薦を行う。

準備会合の委員長として松田氏、副委員長に雪氷学会・雪氷工学会側から各1名を選出。

5. 2015-16 年度支部長、理事、監事、顧問の選出

<報告>

引き継ぎ・役員の継続情報（杉浦）

2月の時点で支部役員選挙を行う必要があり、従来は12月には候補者を募る作業があった。

<審議事項>

理事の任期は2年、延長2年。ただし、来年の関東以西支部担当の雪氷研究大会の開催がこれまでにない作業を伴うことが予想されるため、会務の滞りのない継続的な推進という観点から、やむを得ない事由があると考えられる。よって任期を延長することができるものと考え、延長期間は1年単位で2年間までとすることとなった。

新理事の推薦候補者に関する検討を行った。推薦人は、候補者に早急に打診する。

理事選挙の公示を電子メール送付とWeb掲示により早急に行う。（杉浦）

6. 支部会員名簿と今後の広報活動案

<報告>

名簿およびメーリングリストの現状報告がなされた（渡辺氏 資料、上野代行）

ホームページの充実、ソーシャルネットワークの活用に関する資料配布（上野、説明無し）

<審議事項>

非メール会員への配送体制準備を行う。具体的には、配送シールおよび配送先を確認し、2月の支部選挙に備える（上野、杉浦）